

「大田市新庁舎整備基本構想」策定に係るパブリックコメント結果

- 募集期間：令和 5 年 2 月 28 日（火）から 3 月 20 日（月）まで
- 意見提出者数：3 名
- 意見数：7 件

表 回答一覧

No.	該当箇所	ご意見	回答
1	P24	<ul style="list-style-type: none"> ● 市の言いたいことだけが書いてあり、新築反対意見も多数あったはず。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本構想 P24⑨に反対意見を記載しており、それらの内容を把握しております。なお、現庁舎については、築 40 年以上が経過し、耐震性も無く建物全体が老朽化しています。 現庁舎を活用するには耐震補強に加え、全面的な大規模改修が必要となります。改修後に利用できる残りの耐用年数や仮設庁舎、維持管理費などの諸条件を比較し、現庁舎の改修よりも新築の方が合理的であると判断したものです。
2	P24	<ul style="list-style-type: none"> ● 如何にお金が掛からないようにするか、真剣に考えるべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 整備に係る費用につきましては、財源確保を目的とした「大田市公共施設総合管理基金」の活用を検討するほか、令和 5 年度に策定する基本計画において、適切な事業手法を採用するなど、事業費の縮減を検討していきます。
3	P24	<ul style="list-style-type: none"> ● 駅前に平屋で作るのはどうか。空き店舗を活用すれば、全国に注目される市役所になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 具体的な施設計画等につきましては、基本計画及び設計段階にて詳細を検討し、機能性や効率性、費用対効果に配慮した計画を目指します。 貴重なご意見として承ります。
4	全般	<ul style="list-style-type: none"> ● 新築に同意していないので、白紙に戻して検討すべき。お金がないのに新築なんて庶民感覚（一般家庭）では考えられない。サンレディの件も同じで、現状のままで良いのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 現庁舎については、築 40 年以上が経過し、耐震性も無く建物全体が老朽化しています。 現庁舎を活用するには耐震補強に加え、全面的な大規模改修が必要となります。改修後に利用できる残りの耐用年数や仮設庁舎、維持管理費などの諸条件を比較し、現庁舎の改修よりも新築の方が合理的であると判断したものです。

No.	該当箇所	ご意見	回答
5	P6 基本方針 1 P7 基本方針 5	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民も含め、大田市駅を利用する観光客や市外から訪れた人が、大田市の特徴・特産物・名所の情報をより得やすいコーナー（駅内の観光案内所とは別に）を設置してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 具体的な施設計画等につきましては、基本計画及び設計段階にて詳細を検討していくこととしています。貴重なご意見として承ります。
6	P7 基本方針 3	<ul style="list-style-type: none"> ● 再生可能エネルギーの利用は必須。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本方針の一つに「人や環境にやさしい庁舎づくり」とありますので、基本計画及び設計段階において、より具体的な検討を行います。貴重なご意見として承ります。
7	P22	<ul style="list-style-type: none"> ● 建物として有効利用する。（閉会中の議場貸し出し、職員駐車場の休日利用、電気自動車の充電スタンドも設置） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 具体的な施設計画等につきましては、基本計画及び設計段階にて詳細を検討していくこととしています。貴重なご意見として承ります。